

2023年10月16日

患者様各位  
ご家族各位

新型コロナウイルス感染症  
罹患後の外来受診について

湘南慶育病院  
病院長 鈴木 則宏  
感染対策防止委員長/副院長 寺山 靖夫

新型コロナウイルス感染症に罹患後の患者様、濃厚接触者と判定された患者様の外来受診について、以下の待機期間を経過後に通常の外来診療スペースでの診察をさせていただきます。以下の待機期間に満たない場合は外来予約の変更をお電話で承りますのでご連絡ください。また、待機期間中の方や症状が残存している方の受診については直接来院せず必ず病院代表にお電話を頂きますようお願い致します。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

1 新型コロナウイルス検査が陽性となった患者様

- ・発症日を0日と考え、発症から **6日以降**であり、かつ症状消失後24時間以上経過している状態で受診可能

※但し以下の場合には発熱外来からの受診をお願いすることがあります

- ・6日目を降であっても症状がある場合
- ・陽性判定後、5日以内で受診の必要性がある場合
- ・新型コロナウイルス感染症陰性であっても発熱等症状がある場合

2 別紙

厚生労働省：新型コロナウイルス療養に関するQ&A

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001093929.pdf>

# 新型コロナウイルス 療養に関するQ&A

令和5年5月8日以降（5類感染症に移行後）、  
新型コロナ患者は、**法律に基づく外出自粛は求められません**  
外出を控えるかどうかは、個人の判断に委ねられます


**Q** 新型コロナウイルス感染症は、  
他の人にうつすリスクはどれくらいありますか？

**A**

- ✓ 一般的に**コロナ発症2日前から発症後7～10日間はウイルスを排出している**といわれています（症状軽快後もウイルスを排出しているといわれています）。
- ✓ 発症後3日間は、**感染性のウイルスの平均的な排出量が非常に多く、5日間経過後は大きく減少します。**
- ✓ 特に発症後5日間は**他人に感染させるリスクが高いこと**に注意してください。

**Q** 新型コロナウイルス感染症にかかったら、  
どのくらいの期間、外出を控えればよいのでしょうか？

**A** 外出を控えることが推奨される期間等を以下に示しています。

外出を控えることが推奨される期間	周りの方への配慮	
<p>発症日を0日目※1として5日間は外出を控え※2、かつ、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 熱が下がり、痰や喉の痛みなどの症状が軽快した場合でも、24時間程度は外出を控え様子を見ること<b>が推奨されます。症状が重い場合は、医師に相談してください。</b></li></ul> <p>※1 無症状の場合は検体採取日を0日目とします。 ※2 こうした期間にやむを得ず外出する場合でも、症状がないことを確認し、マスク着用等を徹底してください。</p>	<p><b>学校への出席停止期間</b></p> <p>「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」です。 <small>学校保健安全法施行規則（文科省所管）</small></p> <p>※保育所等も同様の期間を「登園のめやす」として示しています。</p> 	<p>10日間が経過するまでは、ウイルス排出の可能性あることから、<b>不織布マスクを着用したり、高齢者等ハイリスク者と接触は控える等、周りの方へうつさないよう配慮</b>しましょう。</p> <p>※発症後10日を過ぎても咳やくしゃみ等の症状が続いている場合には、マスクの着用など咳エチケットを心がけましょう。</p> <p>※乳幼児のマスクの着用については、2歳未満には要めず、2歳以上についても求めています。</p>

各医療機関や高齢者施設等においては、この情報を参考に、新型コロナウイルスに罹患した従事者の就業制限を考慮してください。（高齢者施設等については、重症化リスクを有する高齢者が多く生活することも考慮してください）

感染が大きく拡大した場合、一時的に、より強いお願いを行うことがあります。

